**ボイラーの位置、構造及び管理の基準に係る特例適用申請書**

（その１）

|  |
| --- |
| 年　　月　　日　福岡市　　　消防署長　様申　請　者　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　住所　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏名　　　　　　　　　　　　　　　 |
| 次の防火対象物に係る火を使用する設備及びその使用に際し、火災の発生のおそれのある設備の位置、構造及び管理の基準について、福岡市火災予防条例（昭和３７年福岡市条例第２８号）第１７条の３の規定に基づく特例適用を認められるよう申請します。 |
| 特例適用の区分 （※１） | 表面70℃以下　　　　 　　表面 70℃超　　　　　　その他①　火災予防上の 　　　　②　火災予防上の　　　③　 火災予防上の措置あり　　　　　　　　 措置あり　　　　　　　 措置あり |
| 防火対象物 | 所在地 |  |
| 名　称 |  |
| 用　途 | 　　　　項 | 構　　造 | 耐火 ・ 準耐火 ・ その他 |
| 規　模 | 建築面積 | ㎡ | 延べ面積 | ㎡ | 事業所面積 | ㎡ |
| 階　　数 | 　　　　地下　　　　　階　・　地上　　　　　階 |
| ボイラーの概要 | 製造社名 |  | 品名・型式 |  |
| 機器の概要（種別等） |  | 消費量 | 　　　　　 Kg/h |
| 燃料の種類 |  | ボイラ効率 |  % |
| 消防用設備等の概要 | 種　　別 |  | 設置数 |  |
| 申請内容等 |  |
| 摘　　要（※２） |  |

　　　　　　備考　１　平面図（特例適用部分を明示）、対象機器の配置図、代替措置の部分の詳細図、対象機器の仕様書、 安全装置の作動図(フローチャート)その他必要な書類を添付すること。

２　※１の火災予防措置とは「空焚き防止」、｢燃焼異常｣及び「排気ガス温度異常」の信号と連動して燃焼を停止する措置がされているものをいう。

３　※２の「摘要」の欄は記入しないこと。

|  |  |
| --- | --- |
| 受　付　欄 | 消　　予第　　　　号 年　　　月　　　日上記の申請のこと　承認　・　不承認　する。福岡市　　　消防署長　 印　　　 |